

議会だより

第154号

令和4年  
8月10日発行

発行 鹿兒島県東串良町議会  
編集 広報広聴常任委員会  
電話 0994-63-3132(直通)

# 東くぐら

#アオハル!!!

奏でる音色に夢のせて



みどころ

●みんなで語る会……………2～3

●コロナを乗り切る支援……………4

●クイズ……………19

# を実施

新川西



道路の冠水対策、街並みの整備、振興会組織の再編、田んぼの水不足などの意見がありました。

町民と議会との意見交換会「みんなで語ろ会」を6月27日～7月1日の期間に開催しました。各地区の会場には、全体で68人の町民の方々が参加しました。今回は「地域の課題について語りましょう」をテーマに意見交換しました。参加者の声や各会場の様子をお伝えします。  
なお、川西地区は参加者がいなかったため実施していません。

## 参加者の声



荒井好子さん(左)、薬丸マリ子さん(右) (新川西)  
勉強になりました。また、開催してほしいです。



上野和郎さん (池之原)  
今後も定期的に開いてほしいです。



野口美保さん (岩弘)  
討論した課題の実現を願います。



尾方広之さん (豊栄)  
語る機会を持てたので良かったです。思っていることを聞いてもらうことが嬉しいです。町が良くなるように頑張ってください。



南 鶴江さん (柏原)  
有意義な語ろ会を続けてほしいです。



津之地博文さん (川東北部)  
いい企画なので、もう少し人を集める工夫をしてほしいです。



松留和江さん (川東南部)  
もっとたくさんの方の出席があれば良かったです。



防災無線で改善してほしいこと、集会所の修繕や建設等への補助などの意見がありました。



備蓄基地の防災や安全対策、豊栄地区の活性対策、複合施設の計画などの意見がありました。



水路の安全対策、堆肥舎建設への補助、畑地の区画整理、畑かんの整備などの意見がありました。



陳情した道路の進捗、エアコン設置の補助、振興会未加入者、ごみ収集所の問題などの意見がありました。



高齢化による墓地の管理、ドームハウスの利用状況、町営プールの開放などの意見がありました。



松林内の道路使用許可、航空防除の撒布時期、廃船の対策、空き家と雑草の問題などの意見がありました。

いただいた意見は、今後の議会活動に活かしていきます。

また、各委員会で調査したものは、今後、議会だよりやホームページ等に掲載します。

# 語る会

# コロナの影響を 乗り切るための支援

令和4年第2回定例会は、6月6日から6月14日までの9日間の会期で開きました。今定例会では、同意2件、補正予算2件、単行議案2件等を審議しました。(議案等に対する議員の賛否状況はP. 7に掲載)

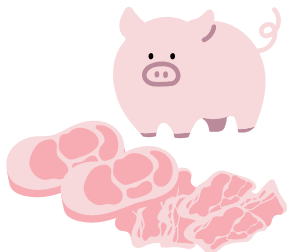
コロナ禍により影響を受けた生活支援などの補正予算等すべて原案のとおり可決しました。(6月議会の内容p. 4~6)

一般質問には8人の議員が登壇し質問しました。(関連記事p. 8~16)

## 物価高騰への支援

### 学校給食へ 食材値上げ分を助成

予算額  
110万円



学校給食の原材料費も値上がりしています。物価高騰の影響が保護者の負担増にならないように、食材費購入の助成を決めました。

## 落ち込む経済への支援

### 10割増商品券

予算額  
6200万円



昨年に引き続き、令和4年度も1万円で2万円分の商品券が購入できる「あまびえルピノン商品券」発行事業の予算を決めました。

## 「ウイズコロナ」下での学びを支援

### AI学習ドリルを導入

予算額  
990万円



児童生徒に貸与しているタブレットで学習ができるように「AI学習ドリル」の予算を決めました。

反対

「あまびえルピノン商品券」事業に反対

小川 香織議員

1万円を捻出することが困難な家庭もある。

また、申込みと受け取りの2回の行き来は、免許返納した人にとっては負担である。

## 対策本部の 資機材設置を 委託

庁舎北側に建設される防災施設には、災害時に災害対策本部が設置されます。これに伴い、災害対策本部設置に必要な関係設備や機器類の設置業務を委託する予算を決めました。



導入機器（一部例）

マルチディスプレイ（55インチ）・会議ユニット（マイク、スピーカー等）・遠隔カメラ・防災行政無線の遠隔操作・屋外用雨量計設置など

予算額 **3000**万円

## 工事の 振動による 影響を調査

今年度から町道池之原大隅線の一部区間で改良舗装工事が始まります。この路線の沿道には、陥没等があった「にぎやかタウン雪山」があります。議会は、今年3月の定例会において「土地陥没の課題に対し、真摯に向き合い抜本的な対策を講じて安全性の確保に努めてほしい。」と附帯決議を提出しています。

今回の予算は、工事の振動で、土地への影響があるのかわからないのかを調査するものです。

予算額 **200**万円

## 質 疑

**問** 陥没の懸念があるために調査するのか。

**答** 3月議会にて、池之原大隅線改良舗装工事の当初予算について、附帯決議案が出されたため。

## 契約

### 防災施設新築の 契約決まる

請負業者 有限会社 外西建業  
契約金額 2億4255万円  
工期 令和5年2月28日まで



## 人事

### 新しい教育長決まる



かねひさみつお 金久三男氏 (64歳)

前教育長（天神康男氏）の任期満了により、新たな教育長を決めました。任期は令和4年7月24日から令和7年7月23日までです。

## 条例

### 国保税の課税限度額引き上げ

令和4年4月1日からの適用です。

	医療分	支援金	介護分
改正前	63万円	19万円	17万円
改正後	<b>65万円</b>	<b>20万円</b>	17万円

### 岩弘市ノ坂周辺急傾斜地の整備



陳情者代表 西青木 幸二

審査報告 陳情箇所は、がけ崩れが住宅の隅まで迫り、非常に危険な状態でした。現時点において対策できる補助事業等はないとのことでしたが、万が一、がけ崩れが発生すると、市ノ坂線へ崩れ落ち、人命への危険性が危惧されます。

町と所有者等で協議し、できる範囲でも防災・減災対策を講じるべきです。

審議結果 全会一致で採択

### 農道第一号西牟田雪山線の舗装



陳情者代表 立迫 光輝

審査報告 陳情箇所は、延長130mの砂利敷きで、至る所でくぼみ、くぼみな状態でした。

建設課長は次のことを説明しました。農道の舗装化は、多面的機能支払交付金事業（水土里サークル）でできないか相談する方法があります。揚水機場側の舗装道路の排水は、県営事業で行っているの、県に相談します。

審議結果 全会一致で採択

### 池之原上地区の道路整備

陳情者代表

池之原上西振興会

会長 内西 寅美

審査報告 陳情箇所

は、町道岩弘青山線と町道池之原街道添線です。周辺では、福祉施設や住宅、アパートが建設されさらに、整備された広い土地等があり、この地区における振興ぶりが見えました。

また、交通量が多いことも確認しました。

審議結果

全会一致で採択



### ①ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の陳情

陳情者 小蓬原 昭雄

審査報告 子どもたち一人ひとりにゆきとどいた教育を保障するためには少人数学級の実現が必要です。また、教員の長時間労働は正の働き方改革を行う上でも、加配教員の増など教職員定数の改善が必要です。

審議結果 全会一致で採択

### ②義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げをはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の陳情

陳情者 小蓬原 昭雄

審査報告 子どもたちのゆたかな学びの実現のためには、自治体間の教育格差が生じることがないよう、国が財源保障し教育の機会均等と水準の維持向上をはかることが必要です。

審議結果 全会一致で採択

①、②の各意見書は、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣へ提出しました。

## 祝 全国町村議会議長会 会長から感謝状

鹿児島県町村議会議長会の会長として2年間在職した者として、田之畑議長へ感謝状が贈られました。

おめでとうございます！



# 6月議会

## 議案等に対する 議員の賛否状況

**採決**とは、議長が議案等について出席議員に賛否の意思表示を求め、それを集計することを言います。

**表決**とは、議員が議長の採決に応じて、賛成・反対の意思表示をし、議会の意思決定に参加することを言います。表決には、起立によるもの、投票によるもの、異議の有無の確認のみを諮る簡易採決の方法があります。

※過半数で議決すべき場合には、議長には表決権がありません。

(備考:○…賛成 ×…反対 -…表決権なし)

	件名	賛否の意思表示										議決結果
		小川	児玉	瀬戸山	牧原	西園	泊	前田	上園	宮地	田之畑	
人 事	固定資産評価員の選任 (西田 博文氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同 意
	教育長の任命 (金久 三男氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同 意
専 決 処 分	専決処分の承認 (東申良町税条例等の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承 認
	<b>解説</b> 固定資産課税台帳の閲覧等でDV被害者等の住所が表示されないようにするなどを決めました。											
	専決処分の承認 (東申良町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承 認
	専決処分の承認 (令和3年度東申良町一般会計補正予算 (第12号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承 認
	<b>解説</b> 地方交付税や各事業の確定等により326万円減額し、総額67億5,170万円としました。											
	専決処分の承認 (令和3年度東申良町国民健康保険特別会計補正予算 (第4号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承 認
	<b>解説</b> 出産育児一時金の確定により42万円減額し、総額11億1,497万円としました。											
	専決処分の承認 (令和3年度東申良町介護保険事業 (保険事業勘定) 特別会計補正予算 (第5号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承 認
	<b>解説</b> 一般会計への繰出金を12万円減額し、総額9億1,166万円としました。											
	令和4年度補正予算	一般会計 (第1号)	×	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
	介護保険事業 (保険事業勘定) 特別会計 (第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決	
	<b>解説</b> 償還金や一般会計への繰出金などを1,644万円追加し、総額9億7,644万円としました。											
契 約 ・ そ の 他	東申良町防災施設新築工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可 決	
	損害賠償の額を定めること	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可 決	
	<b>解説</b> 某法人の自動給餌機の配管に公用車が接触し、その損害賠償額 (44,352円) を決めました。											
陳 情	岩弘市ノ坂周辺急傾斜地の整備について	○	○	○	○	○	○	○	○	-	採 択	
	農道第1号西牟田雪山線の舗装について	○	○	○	○	○	○	○	○	-	採 択	
	池之原上地区の道路整備について	○	○	○	○	○	○	○	○	-	採 択	
	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	-	採 択	
	義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げをはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	-	採 択	
意 見 書	少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決	
	義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決	

# 一般質問

# 町政を問う

## 一般質問とは…

各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問をたずねることです。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直しや新規政策を提言する議員の重要な活動です。

本町議会の質問時間は、質問と町長等の答弁をあわせて1人60分以内となっています。

### 瀬戸山 譲一 (9 ページ)

- 食料基地としての保全策は
- 停電時、水をどうやって送るか
- 住民と備蓄との協議会を求め

### 宮地 利雄 (10 ページ)

- 消費税算定を援助できないか
- 作付が減ると、交付金にどの程度の影響があるか

### 牧原 完治 (11 ページ)

- 線路跡を直線道路として復活を
- 柏原に第2の物産館を望む
- 明光園跡地の町民向け活用を

### 前田 隆 (12 ページ)

- 適正な職員配置と給与の改善を
- 来年の申告会場

### 田之畑 稔 (13 ページ)

- 新しい選果場の建設実現を！
- 共販体制への一本化は

### 児玉 勇治 (14 ページ)

- 介護施設の水害への認識は
- 森林環境譲与税を活用した計画は

### 小川 香織 (15 ページ)

- 施設整備に一定基準を設けられないか
- コロナ禍における教育支援は

### 上園 ミキ (16 ページ)

- 90歳以上を表彰対象に
- ダイオキシン撤去に向けた声を

※掲載内容については、質問者が質問と答弁を要約し、東申良町議会広報広聴常任委員会が編集したものです。





瀬戸山 譲一 議員

# Q. 食料基地としての 保全策は

# A. 経営安定を図る 支援金を検討

**瀬戸山** 食糧問題の深刻さがメディアで報道されるようになった。食料基地としてのこの地域は、どのような手だてを打てばいいのか尋ねる。

**町長** 国や県、各関係機関と情報を密に共有し、連携を図りながら危機意識を持って取り組んでいきたい。

コロナ禍の中、原油価格高騰や物価高騰により町内の農業者などへのダメージも大きく、危惧される。農家の経営安定を図ることは最優先だと考えているので、町単独による支援制度創設を関係課に指示した。

**農林水産課長** 農業者、漁業者、養鰻業の方々に、一律の支援額を経営の一助という形で制度設計に努めている。

**Q** 停電時、水を  
どうやって送るのか

**A** 主な手段は、発電機

**瀬戸山** 私たちの社会生活は化石燃料と電気がなければ、ほぼ全ての社会システムは停止する。不測の事態が生じた

とき、上水道、田んぼのパイプラインはどのように維持管理していくのか尋ねる。

**町長** パイプラインでは、発電機を持ち込んで、揚水機を稼働させることは可能である。農業水利施設の維持管理を行っている林田土地改良区と協議を進め、調査研究をしていかなければならない。

上水道の施設では、非常用発電機に切り替わる。蓄電池で稼働している自治体もあるが、ランニングコストがかかる。不測の事態の発電施設の構築は、多額の費用を要することから、慎重に検討しなければならぬ。

不測の事態の際には、肝属地区2市4町の水道協議会で連携を行う災害協定を結んでいる。また、日本水道協会などの協力を得ながら対応していきたい。

**Q** 住民と備蓄との  
協議会を求める

**A** 意向を確認し、  
必要性を検討

**瀬戸山** ある週刊誌に、日本で一番地震の危ない地域は大隅半島沖であることが掲載された。問題は、耐用年数30年を過ぎ、津波に対する設計はなされていない志布志石油備蓄基地である。柏原の人たちと、その危機感を共有することが一番大事だと思う。町長は、住民と備蓄との協議体制をまずつくるのが一番肝要である。

**町長** 安全協議会について、特に住民に対してアクションを起こしていない。安全協議会に、どのような役割を想定しているかも含め、志布志石油備蓄基地と住民は危機感を共有すべき

**【その他の質問】**  
住民参加型自治体形成を踏まえた振興会のあり方について質問しました。  
※内容については会議録をご覧ください。



備蓄基地と住民は危機感を共有すべき

# Q. 消費税算定を援助 できないか

## A. 税務署へ 案内したい



宮地 利雄 議員

**宮地** インボイス対策について、これまでの税務課などの答弁では、消費税が課税されない、1000万円以下の売上げしかない業者は493件である。町内事業者は来年3月までの登録を済ませるのか、10月からの実施に対応が迫られてくる。町はどのような事態が予想されると考えているか。

**町長** 消費税の本則課税の事業者が消費税の仕入れ控除を行うためには、適格請求書、いわゆるインボイスが必要となる。しかしながら、インボイスの発行には課税事業者に限られているため、免税事業者が取引の相手では、消費税の仕入れ控除はできない。結果、取引を断るケースや消費税分の値下げを要求してくる事態が想定される。

**税務課長** 農協や卸売市場を通して販売する場合は、特例により免税事業者でも取引に影響はない。ただし、和牛の子牛を販売する場合は、特例の適用はないため、課税事業者の子牛と免税事業者の子牛

の販売価格について差が生じることも考えられる。

**宮地** この493件の最大の関心問題は消費税が課税された場合、一体自分はいくらぐらいの消費税を納めることになるのかということ。大まかな数字でいいと思うので、本則の場合でこの程度、簡易であればこの程度という援助は必要ではないか。

**税務課長** 消費税について、概要の説明は可能だが、個々の経営判断となるような事例については、誤った情報提供はかえって事業者に迷惑をかけることや損害賠償にも発展しかねないため、税務署への案内を進めたい。

**Q** 作付が減ると、  
交付金にどの程度の  
影響があるか

**A** 約1050万円の  
減額と推察

**宮地** 水田活用の直接支払交付金の問題。国は今後5年間に1回も米を作付しなかった（耕作で水張りしない）場



水稲や WCS 等作付が減ると交付金に影響大

合は、転作奨励金を支給しないということを出している。

志布志市議会での市長答弁によれば、影響は転作奨励金などの措置が受けられない面積が166ヘクタール、農家数は362戸、減らされる交付金は4376万円である。本町ではこの影響について、どのように試算しているのか。

**農林水産課長** 本町の令和3年度の実績では約720ヘクタールの水田において水張りが行われている。残りの※約100ヘクタールは、水張り

されていない状況であった。仮定ではあるが、令和3年度実績で5年間水張りがなかったとすると、農家数約140名のほ場の一部が令和9年度より交付対象外となり、最大で約1050万円の減額になると推察する。

※ 100ha の内訳

用途	面積
飼料作物	約30ha
施設園芸等の野菜	約15ha
その他対象作物、対象外作物、施設用地や荒れ地	約55ha

**【その他の質問】**  
子どもの国保税対策と学校給食費への更なる助成措置について質問しました。  
※内容については会議録をご覧ください。



牧原 完治 議員

# Q. 線路跡を直線道路として復活を A. 事業見直しと経費がかかる

**【牧原】** 線路跡の池之原地区と豊栄地区をアクセス道路として直線で復活させ、豊栄の活性化対策は考えていないか尋ねる。

**【町長】** 線路跡を豊栄地区から池之原地区へのアクセス道路として復活させることは、豊栄地区の活性化に関して確かに有効的であるとは本当に思う。

しかし、線路跡を復活させると、近年整備を行ってきた「平成27年度池之原大隅線」の一部やり変えや、「平成27年度池之原小学校に接する駐車場」の廃止がまた必要となる。さらに、県道柏原池之原線を横断することや、橋梁の設置、もしくはトンネル工事等の莫大な事業費が想定される。

今後、豊栄地区の活性化のため、池之原地区へのアクセス道路を他の路線を含め、また事業に活用できる補助事業等についても調査したい。

**【牧原】** この路線工事は、国庫補助金の対象である。ぜひ、計画してほしい。

**Q** 柏原に第2の物産館を望む

**A** 消防詰所との併設を描いている

**【牧原】** マルマリンやその周辺に多額の設備投資をしているが、本町への経済効果が見られない。そこで、柏原小前の国道448号の改良工事と同時に、第2の物産館建設は考えていないか尋ねる。

**【町長】** 第2の物産館は、私の念願であり、どうしても、造らないといけない。ただ、物産館のみを建設するのではなく、例えば、柏原分団の消防詰所は標高ゼロメートルになっている。長雨による水害や万一の津波対策を考えたとき、現在の場所から高台の、国道448号沿いに移転すべきではないかと考えている。そのタイミングで、その敷地内に併設して物産館等の施設も整備できたらと考えている。場所や時期は、今のところ未定である。

**Q** 明光園跡地の町民向け活用を

**A** 当分は駐車場として利用する

**【牧原】** 明光園跡地を、町民誰もが参加できるフリーマーケット場としての活用は考えていないか尋ねる。

**【町長】** 明光園跡地の活用は、その周辺を含めて一体的な利活用を考えている。当分の間は、マルマリンや円山公園の駐車場として活用したい。円山公園内には遊具や相撲場、そして芝生敷があるが、その近くを車両が自由に往来している。公園内での事故を防ぐという観点から駐車場用と考える。



(明光園跡地) 人が集まる場所にフリーマーケットを

## 9月議会のお知らせ

9月議会は、9日の開会を予定しています。

1階ロビーのテレビでも議会中継をご覧になれます。

町政を知る良い機会ですので、役場へお越しの際は、ご覧ください。

※本会議については、防災無線でお知らせします。



# Q. 適正な職員配置と給与の改善を

## A. 検討する



前田 隆 議員

**前田** 行政サービスはますます多様化しているが、職員定数に対して職員数はどうなっているか。

**総務課長** 職員定数は95名で、現在、職員は90名いる。事務組合等への派遣や、産前産後休暇、育児休業の職員がいるため、実質85名で業務を分担している。

**前田** 課によっては、人数が足りないという話を聞いた。増員する考えはないのか。

**総務課長** 定数95名に対して85名なので、実際10名足りない。ただ、再任用職員が数名いるので何とかカバーしているが、課に応じた適正な配置をしたい。

**前田** 地方公務員の給料水準を示すラスパイレス指数は、本町ではどのように推移しているか。

**総務課長** 本町のラスパイレス指数は、類似団体（錦江町、南大隅町等）と比較して低い。5か年分は次のとおり。

本町のラスパイレス指数

平成29年	96.1
平成30年	95.3
平成31年 (令和元年)	96.1
令和2年	97.0
令和3年	95.4

**前田** 人件費のコスト削減が進められてきたが、給料や退職金はどうようになったか。

**総務課長** 20年ほど前と比較すると、基本給で月額、課長級で6万円ほど低い。退職金は、600万円から700万円程度少なくなっている。

**前田** ここ数年、職員採用は町外の方が大多数となっている。町内の人が受験しない理由は。

**総務課長** 原因は分からないが、町内の方が少ないのは現状である。

**前田** 給料の7級は適時適正に運用されているか。

**総務課長** 人件費の抑制等を考慮し、6級を基本に運用しているが、給料表7級制の運用を早急に検討したい。

**前田** 役場は町民サービスのため、職員の士気を向上させるためにも、給料や期末手当などの前向きな検討を要請する。

### Q 来年の申告会場

### A 7か所予定

**前田** なぜ、今年の町県民税の申告会場は保健センターのみとなったのか。

**町長** 新型コロナウイルスの感染拡大防止。プライバシーの保護。申告書類等未作成者の記帳コーナー設置。

**前田** 来年の申告会場はどのように考えているか。

**町長** 夜間申告を2回から4回に増やし、予約制の夜間申告相談を設ける予定である。申告会場は、保健センターに加え、総合センター、福祉センター、総合体育館、唐仁集落センター、溜水地区構造改善センター、農村環境改善センターの計7か所を考えている。

**前田** 高齢者などから帳簿整理が不得意のため、職員の

手助けが必要との声があるが、実際どこまでサポートできるのか。役場からの手紙に、収支内訳書が提出されない場合、申告会場に入場できないと記されている。一番の問題は、本人による作成が困難な場合、税理士等の税務代理を御検討くださいと書いてある。

**町長** 苦情があり、その点は直させた。

**税務課長** 高齢者に対する負担軽減と税務署からの指導も考慮し、領収書の仕分けやその合計の算出などを事前にしてもらい、収支内訳書の作成は、できる限り支援を行う。



帳簿整理が不得意な方へサポートを



田之畑 稔 議員

# Q ■ 新しい選果場の建設実現を！

# A ■ 可能な範囲で支援する

**田之畑** きもつき農協から、東串良のピーマン、キュウリの両選果場は、設備の老朽化が進み、選果能力不足や度重なる故障等により、部品確保も困難な状況であることから、東串良選果場の新築工事に助成を求める陳情があった。議会はこれを採択し、その旨を町長に送っている。

しかし、町長は農協の陳情に対して、長年にわたり鹿見島ブランドとして出荷されてきたピーマン、キュウリは、本町の基幹作物であり、その選果場は重要な基幹的インフラである。現在の選果場は、老朽化により部品調達に支障が生じ、選果能力が不足している現状は早期に解決すべき課題であると認識し、新築工場の必要性は十分に理解できるとしながら、一方で、本町の助成金については限度があるので、農協の要望に応えることは困難であると回答し、その助成金の上限を2000万円と示しているが、町長は本町に建設する選果場であることを踏まえて、自ら

町の園芸振興会や農協との協議をしたのか。

**町長** 選果場新築工事は、農協の園芸部署を事務局としてプロジェクト会議が設置され、町も2回出席している。農協の総代会資料によれば、新築に関わる事業費が27億5500万円で、国庫補助50%と市町村助成25%を想定した案では、本町の補助金を最大4億3000万円程度と想定している。選果場はブランド産地の重要なインフラであるので、今後の選果出荷体制に支障が生じないよう可能な範囲で支援をする考えである。

しかし、今回の新築工事では、当該組合の手続に多くの不備が見られるので、今後の協議に当たっては、建屋と機械の同時更新の必要性や財源の明確化など、持続可能な出荷体制の維持について現実的な解決策を見出していくことが必要である。

**田之畑** この選果場の新築は、ピーマン、キュウリのブランド産地である本町に建設する選果場であることから、本町



選果場は重要な基幹的インフラである

にとって重要な政策課題である。基幹産業である農業のとりわけ園芸の振興にとって必要不可欠な施設である。

町長の英断によって、農協や関係市町長とも協議して、是非ともこの選果場の建設実現を図ってほしい。

**町長** 鹿屋市長、肝付町長、JA組合長とも協議する。

## Q ■ 共販体制への一本化

## A ■ 強制することは難しい

**田之畑** 鹿見島ブランドとして出荷される本町のピーマン、キュウリは、関東・関西等の市場において、品質は非常に良いので数量があればもっと有利に販売できるとの声がある。生産農家の所得向上を図るため共販体制への一本化の取り組みはできないか。

**町長** 町内のピーマン生産者の約9割、キュウリ生産者の約5割が、町園芸振興会加入による共同選果を行っている。町園芸振興会加入促進による出荷体制の一本化は、共同出荷量の増加による有利販売の強化、選果、箱詰め、輸送作業等の効率化、農業生産の維持発展に寄与する方法の一つであると考える。

しかし、農業経営は生産者の自由意思のもとに行われており、行政から強制することは難しい。

# Q 介護施設の 水害への認識は

## A 地域住民が協力し合う 体制づくりが必要



児玉 勇治 議員

**児玉**

水害に対し、介護施設側から町へ訓練の相談があった場合、どのような対処をするのか。また、介護施設の水害をどう考えているか。

**町長**

施設から訓練の要請があれば必要に応じ、本町消防団を初め、東部消防署や肝付警察署など関係機関の協力を得て、関係資機材を含め職員のパ遣などに対応したい。

災害が深夜帯に発生した場合、限られた職員で安全確保を行う必要がある。災害発生時、行政が行う公助には限界があり、職員や消防団員等の人員を介護施設に当てることは難しい。このため、自分たちの命は自分たちで守るという考えの下、自主防災組織や民間企業も含めた地域住民が協力し合う体制が必要であり、住民の防災意識の向上を図り、地域防災力の強化を図りたい。

**Q**

森林環境譲与税を活用した計画はあるか

**A**

かごしま材を使った木育等を検討したい

**児玉**

森林整備や木材利用の促進、そして気候変動対策の一環として、森林環境譲与税が平成31年度から配分されたと思うが、その金額は幾らか。また本町は、どれくらい森林を保有し、管理はどうなっているか。

**町長**

譲与額は、次のとおりである。

森林環境譲与税額	
令和元年度～3年度	187万円
令和4年度・5年度	99万9千円 (見込)
令和6年度以降	122万6千円 (見込)

本町の森林面積は、353ヘクタールで、総土地面積の13%を占める。柏原地区の森林の国有林、県有林、町有林については、全体で約170ヘクタールである。防風林という制限もあり、各関係機関において、できる範囲内で適正に管理を行っている。

**児玉**

この税は、多くの自治体が適切な運用が見出せず、基金への積立が多い。本町はどうか。また、今後この基金を活用して建築物等への使用計画があるか。

**町長**

執行残は基金へ積み立てており、これまでの3年間の基金積立残高は51万7800円である。建築物などの計画については、現在のところ計画はない。今後、小学校、中学校の子どもたちを対象に、かごしま材を使った木育など、木材の普及、啓発のために効果のある事業を検討していきたい。

**児玉**

令和6年度から森林環境税として、個人住民税に1人当たり1000円が課税されるとある。このことに対して国から仕組みや徴収方法等の説明があったか。

**税務課長**

森林環境税は、令和6年度から国内に住所を有する個人に対して課税される国税。徴収方法は、個人住民税の均等割と合わせて1人年額1000円が課税され、市町村は森林環境税の納付が

あった場合、納入のあった月の翌月10日までに県へ払い込む。県は、市町村から森林環境税の払い込みがあった場合は、払い込みのあった月の翌月末までに国に払い込む。なお、現在東日本大震災を踏まえた防災費用の確保として、住民税の均等割を1000円引き上げており、令和5年度に終了する予定のため、実質的な住民税の負担は変わらない。

**児玉**

この森林環境税は、森林面積だけではなく、人口が多く、森林、自然に乏しい都市部が優遇され、人口が少ない森林保有の多い自治体にとっては不利な配分方式のように思う。広い森林を抱え、制限の必要が強まる地域からは、もっと山のある自治体への配分を増やしてほしいと要求も出ている。いろいろ取り組むべきことや勉強することが多いと思うが、共に学んでいけたらと思う。



小川 香織 議員

# Q 施設整備に一定基準を設けられないか

# A その都度最善のデザインを考えたい

**小川** 本町におけるユニバーサルデザインの取組について尋ねる。

**町長** ユニバーサルデザインに伴う関係規程の整備や公共施設のまちづくりの指針等は策定していない。しかし、補修、新設を含む施設整備を実施する際、高齢者や障がい者等に配慮した施設整備はもちろんのこと、全ての人の使いやすい、利用しやすい「公平性」に気をつけている。今後も構造上可能な範囲でユニバーサルデザインを取り入れていきたい。

**小川** 全ての住民が活用しやすい施設の在り方を協議、検討することは町民の税金を使用し、建設していく上で最優先事項であり、多様化していく社会での共生を考える上でも重要である。

平成6年に、高齢者、身体障がい者等が円滑に利用できる特定建設物の建築の促進に関する法律が施行された。平成14年には、一定の建設物のバリアフリー基準への適合が義務化された。本町の基準は、

予算によって変更されることがあるか。

**町長** コミュニティ広場の遊具は、ユニバーサルデザインに配慮している。トイレの新築工事、柏原海岸のトイレ改修工事も子連れや身障者に配慮したものである。

また、役場や総合体育館、町民運動場の多目的等トイレにベビーベッドを設置した。公共施設にはほぼ設置済みである。

**総務課長** 基本的には予算あつての事業であると理解してほしい。いろんな角度から検討して必要があれば、そのような形で使いやすい、利用しやすい施設づくりに努めた

**小川** 平成18年に高齢者、障がい者の移動等の円滑化の促進に関する法律が施行され、平成20年よりバリアフリー・ユニバーサルデザイン推進要綱が決定された。各自治体においてもこれまでのバリアフリー化に加え、ユニバーサルデザインを取り入れたまちづくりが行われている。

本町でもこれまでのバリアフリーの考えと併せ、ユニバーサルデザインを取り入れたまちづくりの検討が行われた。施設や構造、予算により基準が変わることがないよう一定の基準を設ける条例の制定の検討を。

**町長** 全国の地方公共団体では、まちづくりのトータルデザインの一环として、ユニバーサルデザインを活用することを目的に条例等の整備を行っている団体もある。

本町では、公共施設の改修工事や新築工事の際、その施設の利用方法、利用者等を個別に検討し、最善のデザインになるよう配慮する。

## Q コロナ禍における教育支援は A 放課後等を利用した 個人指導も行った

**小川** コロナウイルスに感染した児童や濃厚接触による休業措置に対する児童への学習支援について、本町が抱える課題と課題に対する対応、

検討、計画の説明を求める。**教育長** 学習の遅れを防ぐために前もって課題を渡したり、途中でプリント等を届けたり、電話での確認をしてきた。学級閉鎖の場合は、登校してから一斉に指導する機会がある。

一方、個人の場合は、家庭の協力もお願いし、できることをやっていただき、分らないところは、放課後等を利用した個人指導を行った。

これまではタブレットの持ち帰りができていなかったのですが、このような形でしか休業中の授業の遅れを補充できなかった。しかし、持ち帰りができるようになれば、家庭で授業を受けることも可能になるので補充もしやすくなると思う。今後は状況や内容によって、対面授業とリモート授業とを使い分け、併用していくような計画になると思う。

### 【その他の質問】

防災計画と町職員の給与について質問しました。  
※内容については会議録をご覧ください。

# Q. 90歳以上を表彰対象に A. 検討する



上園 ミキ 議員



式典には特産品販売を予定

**上園** 90周年記念行事について、どのような式典を考えているか。

**町長** 記念式典は、11月20日に町総合体育館で、午前中に町振興会表彰式典、午後から祝賀会を開催する。今後、具体的な内容を詰めるが、豚汁等の無償提供や特産品販売コーナー、その他、様々な催し物を企画したい。

**上園** 式典での表彰は、どのような形になるのか。

**町長** 町のいろんな分野、教育、産業も含め、功績のあった方々へ感謝状等々の形になる。それと並行して伝達表彰も行う。

**上園** 町制90周年、誠にくめたいこと。私の提案だが、90歳以上で、こつこつ頑張っている現役の人にも目を向けてほしい。

**町長** 検討する。

**Q** ダイオキシンの撤去に向けた声を

**A** 要請があれば協力したい

**上園** 林野庁では、埋設されたダイオキシン剤は、1970年代に54か所中8か所が民有地のため、撤去済みとなっているが、残り46か所は50年たった今もそのままにされている。県内では、5市町に6トンの埋設があると報道されている。肝付町には、30キロ埋設されている。現在、県内5市町はいずれも国の調査対象外となっているため、災害や風評が心配される。今年林野庁長官は、近隣町からも声を上げてほしい。そのことが大事であると発言された。関係町と連携を取り、肝属全体の問題として1日も早く撤去してもらうよう働きかけることが大事だと思うが、町長の考えを尋ねる。

**町長** 林野庁では、ダイオキシンはコンクリートの塊で埋設されているため、掘り出すには砕く必要があり、中身が飛散するおそれがあるとして撤去を見送っている。県内

5市町長は、4月26日、林野庁に環境調査や撤去を求める要望書を提出している。肝付町から本町に対して協力の要請等はないが、肝属管内各市町と一緒に撤去の要請を行うとなれば、協力したいと考えている。

**上園** 2・4・5・T系除草剤の正式名称はトリクロロフェノキシ酢酸。枯葉剤の原料となるもので、ベトナム戦争で使用され、この枯葉剤が原因で子どもの先天性障がい児やがんなど、今も大勢の人が被害に苦しんでいると報告されている。奇形児の出生率も増加し、ベトちゃん、ドクちゃんのシヤム双生児、体は一つで頭が二つ、衝撃的な映像は今でも記憶に残っている。枯葉剤の毒性はサリンの2倍、青酸カリの2万倍あると言われている。

国は調査すると言っているが、調査検討に終わらせないために、みんなで声を上げていくことが大事である。町長が先頭に立って頑張っていた

だきたい。

## 会議録の設置

定例会や臨時会の会議録は、次の町内3箇所に設置しています。また、町のホームページでも見るができます。

- ☆役場1階ロビー本棚
- ☆総合センター

☆福祉センター

是非ご覧ください！【東申良町HP】







南大隅町社協へ視察調査し、意見交換

# 福祉の充実に向けた 社協の機能強化を望む

## 1. 調査日

令和4年1月21日（金）

2月9日（水）

5月11日（水）

## 3. 調査の概要

「社会福祉協議会の育成強化対策」として、東串良町社会福祉協議会がどのような事務事業を行っているのか、町当局に対し、町補助金の使途・受託事業の内容・役員や職員等の人員体制について調査を行いました。

## 2. 出席委員

総務民生常任委員

## 4. 意見

- また、東串良町社会福祉協議会の役員等と社会福祉協議会の課題について意見交換会を行いました。
- さらに、近隣町の状況を調査するため、南大隅町社会福祉協議会へ視察調査を行いました。
- 地域福祉の推進と官民一体となったプロセスが大切である。事務事業の円滑な執行のためには、役員に町議会や町関係者を入れるべきである。
- 町は、住民のニーズに応じたサービス提供を社会福祉協議会と協議を重ね、共に連携して行うべきである。
- 南大隅町では、地区社会福祉協議会を設置し、見守り活動を行っている。このことは、本町でも取り入れるべきである。
- 社会福祉協議会の意義目的の再認識が必要である。組織のあり方と機能体制や福祉事業の充実などについて、行政と民間構成団体が連携して、真に住民本位の福祉の町づくりのための抜本的な協議と取り組みを行うべきである。

## みなさんからの意見

クイズの解答と一緒に寄せられた意見を紹介します。

コロナ禍でも  
予防しながら前進していく  
‘のど自慢’や‘みんなで語ろ会’  
などいろいろな企画。  
楽しみにしています。  
(45歳 女性)

池之原小学校に  
もう少し遊具がほしいです。  
(6歳 女性)

町営プールをきれいにして  
遊べるようにしてほしい。  
(11歳 男性)

のど自慢楽しみに  
しています!!  
(7歳 男性)

役場にフリーWi-Fiを  
飛ばしてほしい。  
(6歳 男性)

みなさんからいただいた意見は、今後、協議や調査を行い、町当局に提言や要望をしていきます。

このコーナーでは、議員個々が調査や研修等に参じた内容を報告するものです。

## 町村議会議員研修会

令和4年5月17日、鹿児島市の川商ホールにて、鹿児島県町村議会議長会主催の研修会が開催された。

### 講演①

#### テーマ

メディアでは語れない防災対策〜大地震からパンデミックまで、想定外の災害と一歩足らない防災の課題を知る〜



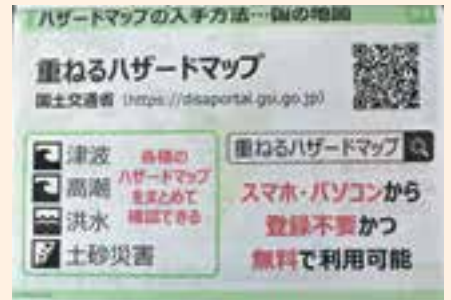
防災・BCP策定  
アドバイザー  
ソナエルワークス  
代表

高荷 智也氏

まず、日本は災害大国であるということを認識すべきだと述べられた。地球上の自然災害の数が日本に集中しているからだ。例えば地震は、起こるかどうかではなくて、いつ生じる

かということをもいつも意識しておくべきだと。最近、地震は起きないと言われていた場所が発生。実は鹿児島は、2021年では国内の地震発生回数の約3割を占めており、警戒を怠らなideほしいとのこと。また、桜島の爆発的噴火も充分想定されているので、こちらにも注意を促された。大事なことは、やはり備えてあり、不意打ちでやってくる災害は、個々の対策で被害は小さくすると強調された。

講演の最後は、気候変動による食糧危機問題であった。地球は温暖化に向かうのではなくて寒冷化している、日照不足と相まって農業生産に大きな支障をきたすようになるだろうということも力説された。農産物の国内供給体制を早急に打ち立てること、個人的には食料の備蓄の必要性も



ハザードマップを利用し、想定外を想定内に

唱えられた。高荷氏はユーザーでも「そなえるTV」で防災について配信している。

### 講演②

#### テーマ

リーダーって何やねん？人の心のつかみ方

### 講師

有限会社志塾代表取締役  
大谷 由里子氏

大阪、吉本興業のプロデューサー兼マネージャーを手掛けてきた方で、現在は、人材活性プロデューサーとして企業や自治体の人づくり支援者として全国を東奔西走されている。

大谷氏が今もっとも気にかけていることは次のようなことであった。

- 学校をあきらめた子どもたちがいること。
- 奨学金を返せないで苦しんでいる学生たちがいること。
- 大学を中退した学生たちがいっぱいいるということ。

「この子たちの活路を見出してあげたい、何とか救ってやりたい」と話された。大事な未来の子どもたちを救う一つの手法として、今話題の言葉、『COACHING（コーチング）』を紹介された。この言葉は、『相手の潜在能力に働きかけ最大限に力を発揮させる』とある。『そしたら私たちの地元の子どもの状況はどうなのか、一考する機会をいただいた。』

### ひとこと

秀逸な話を聞いて、有意義な一日であった。

## 町内の 巡回活動

★巡回25回目★

令和4年5月2日

巡回地 池之原地区

定期的に議員全員で町内を巡回し、道路等の危険箇所を調査しています。調査後、意見の集約を行い、町の所管課へ改善要求を行っています。

## 池之原街道添線



今後交通量が増えるため、通行の安全面から道路の拡幅についての要望がありました。  
※6月議会で陳情が出され採択しました。  
(p.6参照)

危険箇所等調査してもらいたい所がありましたらご連絡ください。

「連絡先」東串良町議会事務局

☎0994-63-3132

# QUIZ!

正解者には  
抽選で  
図書カード進呈!  
ふるって  
ご応募ください!



## 【応募方法】

- 郵便はがきに、次の事項を書いて議会事務局までお送りください。
    - ・クイズの答え
    - ・住所、氏名、年齢、電話番号
    - ・議会だよりの感想や、町政に対するご意見、議会へのご要望など（ひとことでもいいです。）
  - 1家族につき、1枚の応募とさせていただきます。
  - 正解者の中から抽選により、3人の方に図書カードをお送りします。
  - しめきりは、令和4年9月12日（月）です。（当日消印有効）
  - あて先  
〒893-1693 東串良町川西1543  
東串良町議会事務局
- ※なお、正解者は、本人が特定されない範囲内で掲載させていただきます。

今年10月に、5年に1度開催される  
第12回全国和牛能力共進会（全共）が  
鹿児島県で行われます。  
前回の全共で、鹿児島県の  
成績は何位だったでしょうか。

- ①1位 ②2位 ③3位

## 議会だよりクイズ第19弾の答え

問題 東串良町は今年、町制施行  
何周年でしょうか。

答え ①90周年

応募総数6通、正解者6人、当選者3人に図書カードを進呈しました。（池之原・45歳・女性）、（池之原・11歳・女性）、（池之原、6歳、女性）

# 議会だよりに投稿しませんか

## 例えば

1. この町に住んで感じること
  2. 議会を傍聴して（感想等）
  3. 将来の夢
  4. 東串良町の未来図（図画）
  5. 自慢のワンショット写真
  6. イラスト（自作に限る）・・・・・・・・・・など
- 1～3の文字数については、500字以内でお願いします。なお、添削する場合があります。

## 【応募方法】

東串良町議会事務局まで郵送またはメールで応募してください。（持参可）  
なお、応募者は次の事項を必ず記入してください。

住所、氏名、年齢（学校名と学年）、電話番号、匿名希望者はペンネーム

【応募先】〒893-1693 東串良町川西1543番地 東串良町議会事務局  
メールアドレス：gikai@higashikushira.com

【しめきり】令和4年10月11日必着

【注意】作品の返品はいたしません。

● 議会だより「東くしら」に採用された方には、図書カードをお送りします。

● 応募作品は、第155号（11月発行）で掲載する予定です。

投稿  
まっ  
まーす!

# 輪 わ 和 わ 話 わ

## のひろば

Vol.36

このコーナーは、町内のあちこちからの「ひろがり」や「つながり」を伝える目的で企画しました。名付けて『輪和話のひろば』です。

町民の皆さんに登場していただき、もつと議会だよりを身近に感じてほしいと思っております。  
また、ご一報いただければ取材に伺います。よろしくお願ひします。

### 東串良町ゲートボール協会

今回はゲートボール協会の人たちを紹介いたします。20〜30年前に結成されたこの協会は、現在15〜20名の老人クラブの仲間で開催されています。グラウンドゴルフの練習がない日は、川西コミュニティ広場でゲートボールが好きな人が集まり練習に励んでいます。ここ

に集う人たちは、町内一円からで、誰でも入会でき、いつも楽しい雰囲気に包まれています。

ある人は、「家で一人黙っているよりも、ここにきてお話することが何より楽しみです。健康維持にもつながっています。また、試合に出場することも生きがいとなっています。」と話されました。

興味のある方はいつでも入会できます。まっています！

会長の新原一美さんは「もつとゲートボール仲間が増えてくれることを願っています。」と話されました。

#### 〜ひとこと〜

今を大事に、素晴らしい仲間と和気あいあいと過ごします。

自分も余生をこのように楽しく過ごすことができたら最高だろうなと思いました。

(取材 上園 ミキ)



仲間とのゲートボールやおしゃべりが心と体の健康維持につながっています！

### 表紙の案内



部長 窪田さん 副部長 吉田さん

学年問わず仲良しなんです！

練習が楽しいです！

夏休みが始まった中、東串良中学校吹奏楽部の皆さんは、鹿児島県吹奏楽コンクール(7月27日出場)に向けて練習に励んでいました。一人一人が奏でる音色を一つにまとめ上げ、「人に伝わる音楽を」と何度も何度も練習していました。

部長の窪田恋乃羽さんは「今までの練習の成果を全部出し切れるように頑張りたい」、副部長の吉田琉希さんは、「最後までちゃんと吹ききりたい」と意気込みを話してくれました。

### 編集後記

この時期になると、平成5年の台風13号等による大災害が思い出されます。

この年の梅雨は大雨が8月まで続き、岩弘地区では数十カ所のがけ崩れが発生しました。また、早期米の収穫を諦めた水田も多くみられました。とどめは、9月3日の超大型台風13号が襲来し、ほとんどの家屋の

瓦は飛ばされ、電柱も倒れ、長期間の停電が発生しました。

重ねて農作物の被害も甚大で植え付けのピーマンは全滅するなど、様々なところで被害が出た年でもありました。このことから、「備えあれば憂いなし」の言葉を思い出し、もう一度、災害に対して向き合ってみてはどうでしょうか。

牧原 完治